



平成24年3月期 第2四半期決算短信[日本基準](連結)

平成23年10月28日

上場会社名 明星工業株式会社

コード番号 1976 URL <http://www.meisei-kogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務部長

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 大谷 壽輝

(氏名) 印田 博

配当支払開始予定日

TEL 06-6447-0275

平成23年11月21日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,499	△2.9	223	△81.7	76	△93.2	△23	—
23年3月期第2四半期	15,958	△12.3	1,223	4.1	1,115	△9.8	974	17.4

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △77百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 694百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△0.41	—
23年3月期第2四半期	17.21	17.21

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	43,185	26,775	61.2
23年3月期	41,672	27,016	63.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 26,416百万円 23年3月期 26,600百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
24年3月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	7.7	1,100	△29.2	900	△39.8	650	△3.4	11.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	63,386,718 株	23年3月期	63,386,718 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	6,743,925 株	23年3月期	6,742,219 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	56,643,428 株	23年3月期2Q	56,653,498 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 繼続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9
5. 補足情報	10
受注及び売上の状況.....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災の影響による景気後退懸念の後、復興需要や生産活動の正常化に伴い緩やかに回復に向かいましたが、欧州債務不安を背景とする金融市場の混乱、それに伴う欧米経済の減速による影響、円高の進行ならびに中長期的となる国内の電力不足問題等もあり、依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで、当社グループは、国内外の需要分野において積極的な営業活動を展開いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の受注高は、国内新規設備投資は全般に依然として低迷が続いておりますが、断熱工事分野における国内外案件、ボイラ事業における海外の新缶受注等もあり17,591百万円（前年同期比19.5%増）の計上となりました。

売上高は、海外工事案件の工事進捗、引渡しの減少により15,499百万円（同2.9%減）の計上にとどまりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費の支出の抑制はありましたが、建設工事事業全体における完工工事総利益率の低下、また、クリーンルーム・冷凍庫分野の工事の進捗、採算面での改善等が進んでいないこともあります、223百万円（同81.7%減）の計上にとどまりました。

経常利益は、為替差損の発生もあり、76百万円（同93.2%減）、四半期純損失は法人税等の計上もあり、23百万円（前年同期は974百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①建設工事事業

主に海外の断熱工事等の工事進捗、引渡しの減少により売上高は13,619百万円（前年同期比5.4%減）の計上にとどまりました。

セグメント利益は、販売費及び一般管理費の減少はありましたが、完工工事総利益率の低下により、159百万円（前年同期比87.0%減）の計上にとどまりました。

②ボイラ事業

国内の新缶等受注案件について順調に進捗、引渡しが推移し、売上高は1,879百万円（前年同期比19.9%増）の計上となりました。

セグメント利益は、売上高の増加及び完工工事総利益率の改善により、42百万円（前年同期は22百万円のセグメント損失）の計上となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の増減

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は25,694百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,809百万円増加いたしました。これは主に未成工事支出金が1,459百万円、受取手形・完工工事未収入金等が1,066百万円増加し、現金預金が676百万円減少したことによるものであります。固定資産は17,491百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円減少いたしました。これは主に投資有価証券が250百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は43,185百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,513百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は11,005百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,725百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が930百万円、未成工事受入金が419百万円、支払信託が248百万円増加したことによるものであります。固定負債は5,404百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が25百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は16,410百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,754百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は26,775百万円となり、前連結会計年度末に比べ241百万円減少いたしました。これは主に、四半期純損失23百万円、剰余金の配当169百万円及びその他有価証券評価差額金の減少87百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は61.2%（前連結会計年度末は63.8%）となりました。

②連結キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は8,880百万円となり、前連結会計年度末と比べ380百万円減少いたしました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、432百万円の減少となりました。

主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益71百万円、仕入債務の増加額1,305百万円、未成工事受入金の増加額419百万円、減価償却費184百万円、為替差損99百万円であり、主な減少要因は、未成工事支出金の増加額1,459百万円、売上債権の増加額1,066百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金は、248百万円の増加となりました。

主な増加要因は、定期預金の払戻による収入446百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入201百万円であり、主な減少要因は、定期預金の預入による支出149百万円、有形固定資産の取得による支出111百万円、投資有価証券の取得による支出104百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金は、180百万円の減少となりました。

主な増加要因は、短期借入金の純増加額825百万円、長期借入による収入500百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の返済による支出1,333百万円、配当金の支払額171百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、欧州における金融不安、長期化する円高の影響等により景気の先行きに不透明感が増す中で、当社の事業を取り巻く環境は、装置業界において不可欠な設備の維持更新、クリーンなエネルギー資源として注目されているLNG関連分野の建設・拡張投資の活発化等が見込まれますが、企業のグローバル化が進む中、国内市場の縮小による設備投資の減少傾向や熾烈な価格競争により、依然として厳しい状況が続くものと予想されます。当社はこのような状況の下、国内外において積極的な営業展開に注力するとともに、経営基盤の充実を図り、収益向上を目指してまいります。

平成24年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績及び上記今後の見通しを勘案した結果、平成23年5月13日付「平成23年3月期 決算短信」において発表いたしました数値を以下のとおり修正しております。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	35,000	1,600	1,600	1,400	24 72
今回修正予想（B）	35,000	1,100	900	650	11 48
増減額（B-A）	—	△500	△700	△750	—
増減率（%）	—	△31.3	△43.8	△53.6	—
前期実績	32,504	1,552	1,494	672	11 88

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,538	9,862
受取手形・完成工事未収入金等	11,032	12,099
未成工事支出金	1,092	2,552
商品及び製品	263	374
原材料及び貯蔵品	442	373
繰延税金資産	381	284
その他	143	161
貸倒引当金	△10	△13
流動資産合計	23,884	25,694
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	7,986	8,044
機械・運搬具	4,082	4,102
土地	11,366	11,376
その他	1,035	1,014
減価償却累計額	△9,831	△9,995
有形固定資産合計	14,639	14,542
無形固定資産	30	29
投資その他の資産		
投資有価証券	2,336	2,086
繰延税金資産	249	301
その他	609	596
貸倒引当金	△77	△65
投資その他の資産合計	3,117	2,918
固定資産合計	17,787	17,491
資産合計	41,672	43,185

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,441	4,371
支払信託	477	726
買掛金	361	468
短期借入金	3,078	3,045
未払法人税等	176	73
未成工事受入金	578	998
完成工事補償引当金	58	91
賞与引当金	320	295
役員賞与引当金	36	—
工事損失引当金	151	13
その他	600	923
流動負債合計	9,280	11,005
固定負債		
長期借入金	525	550
退職給付引当金	1,058	1,045
役員退職慰労引当金	331	329
繰延税金負債	2,345	2,344
再評価に係る繰延税金負債	641	641
資産除去債務	23	23
負ののれん	49	41
その他	399	428
固定負債合計	5,375	5,404
負債合計	14,655	16,410
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,889	6,889
資本剰余金	999	999
利益剰余金	19,139	18,946
自己株式	△1,744	△1,745
株主資本合計	25,283	25,090
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	356	268
繰延ヘッジ損益	—	△0
土地再評価差額金	800	800
為替換算調整勘定	159	256
その他の包括利益累計額合計	1,316	1,325
新株予約権	25	32
少数株主持分	391	326
純資産合計	27,016	26,775
負債純資産合計	41,672	43,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
完成工事高	15,958	15,499
完成工事原価	12,613	13,285
完成工事総利益	3,345	2,214
販売費及び一般管理費	2,121	1,990
営業利益	1,223	223
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	29	34
不動産賃貸料	52	62
その他	45	47
営業外収益合計	134	154
営業外費用		
支払利息	31	18
為替差損	163	193
不動産賃貸原価	28	30
その他	18	59
営業外費用合計	242	301
経常利益	1,115	76
特別利益		
貸倒引当金戻入額	40	—
補助金収入	53	—
特別利益合計	93	—
特別損失		
投資有価証券評価損	51	4
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
特別損失合計	73	4
税金等調整前四半期純利益	1,134	71
法人税、住民税及び事業税	144	56
法人税等調整額	137	102
法人税等合計	282	158
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失（△）	852	△86
少数株主損失（△）	△122	△63
四半期純利益又は四半期純損失（△）	974	△23

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	852	△86
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△129	△88
繰延ヘッジ損益	—	△0
為替換算調整勘定	△28	97
その他の包括利益合計	△157	8
四半期包括利益	694	△77
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	817	△13
少数株主に係る四半期包括利益	△123	△64

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,134	71
減価償却費	236	184
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	22	—
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△40	△8
工事損失引当金の増減額（△は減少）	10	△138
退職給付引当金の増減額（△は減少）	5	△13
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	21	△1
その他の引当金の増減額（△は減少）	△87	△28
受取利息及び受取配当金	△36	△44
支払利息	31	18
為替差損益（△は益）	23	99
複合金融商品評価損益（△は益）	0	—
投資有価証券売却及び評価損益（△は益）	51	4
売上債権の増減額（△は増加）	2,076	△1,066
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△359	△1,459
たな卸資産の増減額（△は増加）	△155	△42
未成工事受入金の増減額（△は減少）	555	419
仕入債務の増減額（△は減少）	△916	1,305
その他	△92	390
小計	2,484	△309
利息及び配当金の受取額	37	40
利息の支払額	△31	△21
法人税等の支払額	△165	△141
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,324	△432
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△432	△149
定期預金の払戻による収入	84	446
投資有価証券の取得による支出	△114	△104
投資有価証券の売却及び償還による収入	100	201
有形固定資産の取得による支出	△154	△111
その他	6	△33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△509	248
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△300	—
短期借入金の純増減額（△は減少）	△15	825
長期借入れによる収入	150	500
長期借入金の返済による支出	△1,093	△1,333
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△169	△171
少数株主への配当金の支払額	△3	—
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,432	△180
現金及び現金同等物に係る換算差額	△31	△15
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	350	△380
現金及び現金同等物の期首残高	8,521	9,260
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,872	8,880

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建設工事事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	14,390	1,567	15,958	—	15,958
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	68	68	(68)	—
計	14,390	1,635	16,026	(68)	15,958
セグメント利益又は損失(△)	1,227	△22	1,204	18	1,223

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	建設工事事業	ボイラ事業	計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	13,619	1,879	15,499	—	15,499
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	37	78	116	(116)	—
計	13,657	1,958	15,615	(116)	15,499
セグメント利益	159	42	202	20	223

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び売上の状況

a. 受注高

区分	平成23年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	平成23年3月期	
	金額（百万円）	%	金額（百万円）	%		金額（百万円）	%
建設工事事業	12,744	86.6	15,202	86.4	2,457	31,641	88.8
ボイラ事業	1,979	13.4	2,388	13.6	409	3,977	11.2
合計	14,724	100.0	17,591	100.0	2,867	35,618	100.0

b. 売上高

区分	平成23年3月期 第2四半期		平成24年3月期 第2四半期		対前年同期 増減	平成23年3月期	
	金額（百万円）	%	金額（百万円）	%		金額（百万円）	%
建設工事事業	14,390	90.2	13,619	87.9	△770	28,727	88.4
ボイラ事業	1,567	9.8	1,879	12.1	311	3,777	11.6
合計	15,958	100.0	15,499	100.0	△458	32,504	100.0